

## 開催の概要

### 1 概要

森林組合トップセミナー・森林再生基金事業発表会は、民有林再生にかかる取組成果を世の中に広く紹介すること等を目的に、全国森林組合連合会との共催で開催している、森林組合系統における最大級のイベントです。第10回目の開催となる今回は「公益信託 農林中金森林再生基金<sup>※1</sup>（農中森力基金）」の第1回助成先である9組合より、事業成果等について発表いたします。

※1「公益信託 農林中金森林再生基金」は、荒廃した森林が、地球温暖化防止をはじめとした多面的機能を十分に発揮できない状況を踏まえ、民有林の再生事業に対して助成を行うことで、森林の多面的機能が持続的に発揮されることを目的とした公益信託です。本基金は、平成17年度から「FRONT80」として、平成26年度から後継基金である「農中森力基金」となり、民有林再生の支援をしています。

また、事業発表会に加え、基調講演・特別講演も行います。基調講演では、全国各地の森林・林業・木材産業の現場に精通される林材ジャーナリストの赤堀 楠雄先生、特別講演では、大阪の町工場の技術を結集した人口衛星「まいど一号」打上げの立役者である青木 豊彦先生（株式会社アオキ取締役会長，東大阪市親善大使）にご講演いただく予定です。

### 2 主なプログラム

|          |   |
|----------|---|
| 7月28日(木) |   |
| 13時30分   | 主催者・来賓あいさつ  |
| 14時00分   | 基調講演<br>(講師)赤堀 楠雄先生(林材ジャーナリスト)<br>(テーマ)「木材利用の動向と森林組合に期待すること」        |
| 15時50分   | 森林再生基金（農中森力基金）第1回事業発表会（前半）  |
| 17時40分   | 閉会  |
| 7月29日(金) |   |
| 8時50分    | 森林再生基金（農中森力基金）第1回事業発表会（後半）  |
| 11時00分   | 特別講演<br>(講師)青木 豊彦先生(株式会社アオキ取締役会長)<br>(テーマ)「モノづくりの活性化 あつい心意気こそ人を動かす」 |
| 12時30分   | 閉会  |

以上

# 森林再生基金 助成先のご紹介①

## 遠別初山別森林組合（北海道）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

私有林と道有林との共同施業・  
共同出荷モデル事業



開設された作業道

私有林と道有林とが共同で策定した森林経営計画に基づき、共同施業・共同出荷による効率的な利用間伐に取り組むもの。また、その生産性・コスト分析、ノウハウ蓄積を行うことにより、作業・輸送システムを改善し、留萌流域における安定供給体制の構築を目指す。

## 一関地方森林組合（岩手県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

平泉町長島の森に  
人と光を取り戻せ！事業



作業道開設後の間伐予定地

木材需要の大幅な増加が見込まれる中で、小規模所有者の集約化の仕組みづくりと、低コスト作業システムの構築、バイオマス用材を含めた多様な用途への安定供給体制の構築を行うもの。また、その生産性・コスト等の検証を行い、集約化施業のモデル地域を目指す。

## 本吉町森林組合（宮城県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

地産地消で未来に引き継ぐ  
気仙沼「宝の山づくり」事業



間伐材の積み込み

バイオマス用材を含めた間伐材を搬出するために、路網の整備と高性能林業機械の組合せによる低コスト・高効率作業システムを構築するもの。また、その生産性・コスト・収益性等を分析・活用することで、利用間伐を推進し、地産地消による林業の活性化を目指す。

# 森林再生基金 助成先のご紹介②

## 金山町森林組合（山形県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

デジタル情報を活用した杉の町  
「金山」の林業生産先進モデル事業



移動式テッパー

航空レーザ計測により把握した森林資源情報、3D地形情報を基に、森林ゾーニング、要間伐林分の特定、次年度間伐予定地域での作業・路網計画、販売計画の作成等を行うもの。また、その精度・経済性等について検証を行い、効率的な林業生産モデルの創造を目指す。

## たかはら森林組合（栃木県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

急傾斜地における作業システムの  
構築と販売戦略の高度化事業



林内の土場から木材を搬出する様子

急傾斜地での適切な作業システム（車両系、架線系）の選択と、それぞれに対応した路網整備とともに、バイオマス用材を含めた多様な用途への販売を行うもの。また、その生産性、収益性等を検証することにより、急傾斜地作業システムの構築と販売戦略の高度化を目指す。

## 福井市森林組合・ 吉田郡森林組合（福井県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

共同施業で取り組む永平寺町市野々  
森林再生プロジェクト



完成間近の基幹作業道

共同施業の手法の検討、共同施業の実施による相互の技術力の向上を図るとともに、その成果について検証・評価を行うもの。また、事業地をモデル林として活用し、地域の森林所有者の関心を高め、利用間伐を促進させるとともに、広域合併推進のきっかけとすることを目指す。

# 森林再生基金 助成先のご紹介③

## 香美森林組合（高知県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

再生路網で築く低コスト・  
高効率搬出間伐の実践



タワーヤードの作業風景

高性能林業機械による作業システムを前提に、既設作業道を効率的に再生するもの。また従来の作業・輸送システムとの費用対効果を検証し、低コスト・高効率作業システムの構築を目指す。

## くま中央森林組合（熊本県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

高精度な森林情報に基づく  
ICT林業推進モデル事業



プロセッサで造材する様子

航空レーザ計測により把握した森林資源情報、3D地形情報を基に、森林ゾーニング、要間伐林分の特定、次年度間伐予定地域での作業・路網計画、販売計画の作成等を行うもの。また、その精度・経済性等について検証を行い、ICT林業により地域林業の再生を目指す。

## 沖縄北部森林組合（沖縄県）

～平成26年度助成決定事業～

◆ 事業名 ◆

沖縄県北部地域における持続可能な  
森林経営モデル事業



開設された作業道

森林資源情報を整備するとともに、地域特性に配慮した効率的な作業道開設、効率的な木材生産や広葉樹材の有効活用をモデル的に実践するもの。また、そのデータを収集・検証することにより、今後の森林施業のあり方の指針とし、持続可能な森林経営の推進を目指す。